

# KiKiの広場

2015年 12月 1日

cafe NO.62  
KiKi



2015年は、「ヒストリア字部」と「cafe KiKi」にとって節目の年でした。無事に5周年を迎え、向こう5年間の継続も決まりました。春にはオープン当初からのスタッフとの別れがあり、寂しい思いをしましたが、同時に新しい仲間との出会いもありました。そして、秋から受付にはフレッシュな若者が2人、仲間入りしています。来年もきっといろいろな出会いが待っていることでしょう。そのご縁を大切にしながら、豊かな年にしたいと思います。みなさま、今年も大変お世話になりました。来年も、どうぞよろしくお願ひいたします。

## 12月の予定

8日(火)	休館日	毎日曜日	定休日
24日(木)		臨時休業	
28日(月)～4日(月)		年末年始休み	



## 「今月のケーキ」・・・「ガトーショコラ」 350円



シンプルな中にも深い味わいがある定番の人気者です。ベルギー産のチョコレートを使用し、甘味を抑えた濃厚な口当たりで手作り感あふれる逸品です。温かいケーキとしてもお召し上がりいただけます。

## 今月のお気に入り&本棚・・・「いくつになってもクリスマスを楽しみたい!!」

～ 「くるみわり人形」「天使のクリスマス」「サンタさんのいたずらっこリスト」「クリスマスにはやっぱりサンタ」 などなど ～



バレエ曲で有名な「くるみわり人形」の絵本は、たくさんありますが、これはちょっと変わったしかけ絵本です。白い紙の切り絵とシルバーとゴールドの装丁がとても美しく、飾っておきたくなるような本です。「天使のクリスマス」は、字のない絵本です。『この本を、えんとつのない家にすむ子どもたちに贈ります。』

作者のピーター・コリントンの言葉です。えんとつのない家に住む1人の女の子の守護天使が、女の子の為に140の絵の中を生き生きと動き回ります。水彩と色鉛筆で描かれた優しく美しい絵と、健気な守護天使に心を奪われます。サンタからのプレゼントを無事に届け終えた後の、ほっと一息つく天使が抱きしめたくなるほどかわいいです。「サンタさんのいたずらっこリスト」は、小さいいたずらっこたちには、ちょっぴりドキドキもののお話です。1年間自分のやってきたことを振り返り、「いいこリスト」に



いられるか、「いたずらっこリスト」にいられるかで、プレゼントをもらえなくなってしまう可能性が・・・このお話の主人公は、サンタのむすこのピーターです。実はピーターは去年「いたずらっこリスト」にいれられてプレゼントをもらえなかったのです。いたずらっこたちの気持ちのわかるピーターがとった行動とは？ママサンタも出てくる、とっても楽しいお話です。

## ほっとブレイク

11月のある寒い日、女性のお客さまがご来店。ケーキセットを注文されると、すぐに本棚の前に行かれ、1冊の絵本を手に取りカウンターに座られました。見るとそれは、「ほくらの地図旅行」という絵本でした。吉敷郡秋穂町がモデルになったもので、小学5年生の男子2人が地図を頼りに、岬の灯台目指して歩いていくというお話です。作者は防府市在住の「それいけズッコケ三人組」の那須正幹さんです。地元の方や地図や緻密な絵が好きな方にはたまらない絵本ですが、どちらかというとなマニャクな感じの本なので、思わず「その本お好きなんですか？」と声をかけてしまいました。すると、「幼稚園の頃大好きな本だったんです。実家にはあると思うんですが、久しぶりに見つけてとても懐かしくて。25年ぶりに読みました。」と。もともとお父さんが地図とかが好きで図書館で借りて来られたものを、自分がハマってしまい何度も借りているうちに買ってもらったそうです。実際に秋穂を散策して灯台も見られたそうで、絵を見ながら、「ここはほんとにこんな感じで～」と懐かしそうにお話されていました。なぜこんなに好きになったかわからないと言われていましたが、一瞬で幼い頃にワープできる、そんな心に残る本があるって幸せだなあとつくづく思いました。

